
笑って年越し
なまら寄席
令和8年 漫才協会入会
新潟から世界が笑いに包まれることを願って
司会進行
江口歩
乾八家 五円
春風亭 鯉づむ
立川らく萬
ジャックポット

令和8年 12月27日（日曜日）

会場：新潟県民会館 小ホール（新潟市中央区一番堀通町3-13）

時間：開場 12:30 開演 13:30

料金：前売3,000円 高校生以下1,000円 ※当日500円増

【チケット購入】新潟県民会館 シネ・ウインド 喫茶パンダ
きーぼうど インフォメーションセンターえん

お問合せ ナマラエンターテイメント ☎ 025-290-7385

主催 新潟お笑い集団NAMARA

チケット購入

ご挨拶

なまら寄席。今回は『家族』がテーマです。
兄弟、夫婦、親子。それぞれの関係を描いた落語があります。
NAMARAという集団は、血縁関係（ま、一部いますが）ではないものの、【ファミリー的なつながり】があります。
だからきっと、鬱陶しさと愛おしさが入り混じっていて、気持ちいいんだか悪いんだか。
どちらかといえば、気持ち悪いのかもしれません。でも、究極的には、今の時代、とても大切なことだなぁと思っています。
一方で、これまでNAMARAはさまざまな仕事を通じて、家族がいない人、家族がいても見放されている人、むしろ家族のせいで不幸になってしまった人たちのことも知ってきました。
落語に出てくる家族は、とんでもないものが多いです。
それでも、どこか許せてしまうというか……。
いいことも悪いことも含めて、『家族』ってなんだろう？
そんなことを、ゲラゲラ笑いながら、ふと考えてもらえたらな……と思っています。
今回は、新潟出身の落語家、春風亭鯉づむさん、立川らく萬さんと初共演です！



江口 歩
（えぐち あゆむ）

出演者



春風亭鯉づむ
（しゅんぷうてい りづむ）

新潟県長岡市出身。長岡高校、桐朋学園短期大学部芸術科演劇専攻を卒業。
2010年、36歳で瀧川鯉昇に入門し「鯉津」として前座修業を始める。
2014年に二ツ目へ昇進。二ツ目ユニット「芸協カデンツァ」ではリーダーを務め、2025年5月に真打へ昇進。「春風亭鯉づむ」と改名。
温かな人柄と表現力豊かな語り口で活躍中。



立川らく萬
（たてかわ らくまん）

1993年、新潟県新潟市西区生まれ。新潟大学在学中に落語研究会に所属。
2015年、大学を中退し立川志らくに入門。前座名「らくまん」として修業を始める。
2023年1月、二ツ目に昇進し「立川らく萬」に改名。出囃子は「新潟小唄」。
新潟出身の落語家として、東京を中心に全国各地で高座を務める。
古典落語を軸に、軽妙な語り口と個性あふれる高座で活躍中。



毬八家五円
（きはちや ごえん）

新潟市出身。お笑いコンビ「ジャックポット」の春巻まさしとして活動する傍ら、2019年に落語家としてデビュー。テンポの良い語りと豊かな演技力を持ち味に、落語会や寄席、地域イベントなどで活躍。
新潟県防犯アドバイザーとして「防犯落語」も行っている。



ジャックポット
【左】大野まさや　【右】春巻まさし

新潟お笑い集団NAMARAに所属し、漫才を中心にテレビ・ラジオ・イベントなど幅広く活動。
2026年には漫才協会に入会し、東京・浅草の寄席にも活動の場を広げる。
軽快な掛け合いと独自の視点を生かした漫才で、地元・新潟を中心に全国で活躍中。

後援

新潟市　新潟日報社　読売新聞新潟支局　BSN新潟放送　NST新潟総合テレビ　TeNYテレビ新潟
UX新潟テレビ21　NCV株式会社ニューメディア　FM新潟77.5　FM KENTO